別添様式－１

**情報ボックス入溝届**

第　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

札幌開発建設部○○道路事務所長　殿

　〒

住所

氏名

担当者

　　　ＴＥＬ

　下記のとおり情報ボックスに入溝しますので、届け出します。

記

１．入溝箇所 一般国道　　　号

 （距離標 ｋｐ　　 　　～ｋｐ 　　　　（上り・下り・横断）Ｌ＝　　　ｋｍ）

 （自）　　　市　　　町　　　地先～（至）　　　市　　　町　　　地先

２．入溝目的

３．入溝期間 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日　　　　日間

４．入溝者等 入溝責任者：

 （作業従事者：　　　　　　他　　名）TEL

５．火気使用 有・無（使用火気名：　　　　　　）

 作業内容：

 火気使用責任者：

（この届出書は、入溝する前日までに担当事務所に提出すること。）

**情報ボックス入溝（作業）完了届**

第　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

札幌開発建設部○○道路事務所長　殿

　〒

住所

氏名

担当者

ＴＥＬ

　令和　　年　　月　　日付けで届出しました情報ボックスの入溝は、下記のとおり作業が完了しましたので届け出します。

記

完了年月日 令和　　　年　　　月　　　日

（この届出書は、完了日に担当事務所に提出すること。）

別添様式－２

工 事 着 手 届

第　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

札幌開発建設部長　殿

　　　　〒

住　　所

氏　　名

（担当者）　　　　　　　TEL

令和　　年　　月　　日付け札建公管業第　　　　号で許可を受けた工事は、下記のとおり着手しましたので届け出ます。

記

１．場所 一般国道　　　号

 〔距離標：ｋｐ　　　　～ｋｐ 　　　（上り・下り・横断）Ｌ＝　　 ｋｍ〕

 （自）　　　市　　　町　　地先～（至）　　　市　　　町　　　地先

２．着手年月日 令和　　　年　　　月　　　日

３．工事責任者 会 社 名

責任者名

 Ｔ Ｅ Ｌ

（この届出書は、着手後３日以内に担当事務所に提出してください。）

別添様式－３

工 事 完 了 届

第　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

札幌開発建設部長　殿

　　　　〒

住　　所

氏　　名

（担当者）　　　　　　　TEL

令和　　年　　月　　日付け札建公管業第　　　　号で許可を受けた工事は、下記のとおり完了しましたので届け出ます。

記

１．場所 一般国道　　　号

 〔距離標：ｋｐ　　　　～ｋｐ 　　　（上り・下り・横断）Ｌ＝　　 ｋｍ〕

 （自）　　　市　　　町　　地先～（至）　　　市　　　町　　　地先

２．工事期間 令和　　　年　　　月　　　日　着手

 令和　　　年　　　月　　　日　完了

３．工事責任者 会 社 名

責任者名

 Ｔ Ｅ Ｌ

（この届出書は、完了後１０日以内に、写真（施工前・施工後）を添付し、担当事務所に提出してください。）

別添様式－４

情報ボックス入溝許可及び鍵貸与申請書

［事前・緊急(事後)］

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第　　　　　　　　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　札幌開発建設部○○道路事務所長　殿

 　 〒◇◇◇－◇◇◇◇

住所

氏名

 （担当者）　　　　　　TEL

　下記のとおり情報ボックス内で作業をしたいので、入溝許可及び鍵の貸与を申請します。

記

１．入溝箇所　一般国道　　　　号

　　（距離標　ｋｐ　　　　　　～ｋｐ　　　　　　（上り・下り・横断）Ｌ＝　　　　　　ｋｍ） （自）　　　　市　　　　町　　　　地先～（至）　　　　市　　　　町　　　　地先

２．入溝目的

（＊例：札建公管業第○〇号の工事施行のため（承認（許可）書を添付すること）、

占用物件の点検・保守作業のため、〇〇工事に伴う調査のため等（資料を添付すること））

３．入溝期間　自　令和　 　年　 　月　 　日　　～　　至　令和　 　年　　 月　 　日

 作業時間：　　 時　 　分　 ～　　 　時　 　分

４．入溝者等　入溝責任者：　　　　　　　　（作業従事者：　　 　　　　他 　　名）

　　　　　　　会社名：　　　　　　　　　　　住　所：

　　　　　 連絡先：TEL（会社）　　　　　　　　　　　（携帯）

５．火気使用　有・無（使用火気名： 　　　　　　）（作業内容：　 　　　　　）

　　　　　　　火気使用責任者：

６．鍵の種類・刻印番号

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第　　　　号 |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日 |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　札幌開発建設部○○道路事務所長　印 |  |
| 　上記については、別紙条件を付して入溝を許可し、鍵を貸与する。 |  |

情報ボックス入溝（作業）完了及び鍵返納届

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第　　　　　　　　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　札幌開発建設部○○道路事務所長　殿

 　〒◇◇◇－◇◇◇◇

 住所

　　 氏名

 （担当者）　　　　　　TEL

　先に許可のあった情報ボックスの入溝は下記のとおり作業が完了し、鍵を返納しますので届け出ます。

記

完了年月日　　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　（この届出書は、完了日に担当事務所に提出してください。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　様式－４別紙

許　可　条　件　（例）

１．異常時等の通報に関すること

1. 情報ボックスのマンホール・ハンドホール（以下「ハンドホール等」という）への入溝に際し、

情報ボックスや収容物件に異常を発見したときは、直ちに所長に通報するとともに、状況によっては応急的な措置を講じること。また、事故の発生又はそのおそれのある場合は、発見者は直ちに緊急連絡先リストに基づき関係機関に通報すること。

　２）前号に該当する場合は、速やかに設備異常発見報告書を所長に提出すること。

２．入溝時の事故防止に関すること

1. 情報ボックスのハンドホール等への入溝に際しては、関係法令を遵守し、事故防止に努めること。

　２）入溝する場合は、入溝責任者が現地に常駐し、情報ボックス入溝許可書及び緊急連絡先リストを携行すること。

 ３）入溝者は、必ず保安帽、作業衣を着用するとともに、入溝責任者は腕章（別図-１）の着用と身分証明書を携帯すること。

 ４）入溝責任者は、入溝前に情報ボックス内の酸素及び有毒なガス等の有無を確認すること。

 ５）情報ボックスのハンドホール等内での火気使用については、所長が許可した場合以外は使用しないこと。なお、火気使用に当たっては、消火器を携帯すること。

 ６）情報ボックスのハンドホール等内は、禁煙とする。

 ７）情報ボックスの構造及び収容物件に支障を及ぼさないために、必要な措置を講じるとともに、点検、工事等に伴う事故発生を未然に防止すべく万全の対策を行うこと。収容物件の形状の変更等を行う必要が生じた場合には、あらかじめ所長に申し出て承認を得ること。

　８）入溝作業は、道路の交通に著しい支障を及ぼさないように行うこと。

 ９）歩行者及び車両等道路交通に支障を及ぼす場合は、当該箇所に柵、コーン及び工事標識等を設けるとともに、保安要員を配置するものとし、夜間は赤色灯をつけるなど道路交通の危険防止に必要な措置を講じること。

 10）入溝完了後は、点検、工事用資機材を速やかに搬出し、入溝区域の清掃を行うこと。

 11）入溝完了後は、ハンドホール等の蓋の施錠を確実に行うこと。

３．入溝時の記録に関すること

　入溝したときは、情報ボックス入溝日誌に必要な事項を記載の上、鍵の返納時に所長に提出すること。

４．ハンドホール等の蓋の鍵に関すること

１） 入溝責任者は、貸与された鍵の保管に十分な措置を執り、許可された目的以外に鍵を使用しないこと。

２）鍵は、所長が定めた期日までに返納すること。

３）鍵の貸与は原則入溝期間中に行う。ただし、休日、夜間施工等の場合は入溝期間前の貸与及び入溝期間後の返却も可とする。

４）鍵の貸与を受ける時は、情報ボックス鍵貸出簿に必要事項を記入の上、入溝責任者が鍵の貸与を受けること。

５）入溝責任者は、鍵を返納する時は、情報ボックス入溝（作業）完了及び鍵返納届に必要な事項を記載の上、所長に提出するとともに、情報ボックス鍵貸出簿に必要事項を記入して鍵を返納し、確認を受けること。

６）鍵の複製は禁止する。

７）鍵を紛失又は破損した場合は、関係する鍵の取り替え費用を入溝者が負担するものとする。

別添様式－５

情報ボックス鍵貸出簿

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付番号 | 日　　時 | 氏　名 | 会社名 | 連絡先TEL | 鍵番号 |
| 貸出日時 | 返却日時 |
|  |  |  |  |  |  |  |

別添様式－６

情報ボックス入溝日誌

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 令和　　　　年　　　　月　　　　日　　　　曜日 | 機 関 名 |  |
| 路 線 名 |  | 入溝責任者 | 　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 住　　所 |  | 作業時間 | 　　　時　　　分～　　　時　　　分 |
| 入溝人員 | 　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| ハンドホール番号 |  | 距 離 標 | KP　　　　　　　～KP（上り・下り・横断） |
| 入溝目的 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分. | № | 項目 | 記録 | 区分 | № | 項目 | 記録 |
| 事前事項 | 1 | 作業の施行承認を受けたか |  | 一般事項 | 1 | 鍵番号は |  |
| 2 | 入溝の承認を受けたか |  | 2 | 保安帽、作業服等の安全確認をしたか |  |
| 3 | 火気使用の承認を受けたか |  | 3 | 非常用の灯具を確認したか |  |
| 4 | 入溝の注意事項を再確認したか |  | 4 | 開口部の保安施設、要員は確認したか |  |
| 5 | 必要な立会者に立会申請したか |  | 5 | 他の占用物件等に損害を与えなかったか |  |
|  |  |  | 6 | 溝内の禁煙を守ったか |  |
| 特殊事項 | 1 | 酸欠測定器を準備したか |  | 7 | 器材を溝内に放置していないか |  |
| 2 | 非常用消火器を準備したか |  | 8 | 継続作業で器材が整頓されているか |  |
| 3 | 空気呼吸器を準備したか |  | 9 | 出溝時に溝内外の清掃をしたか |  |
| 4 | 防火シートを準備したか |  | 10 | ハンドホール蓋の施錠を確実に行ったか |  |
|  |  |  | 11 | 入溝日誌に記入漏れがないか |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特記事項 |  | 道路管理者特記事項 |
|  |
| 所長 | 課長 | 担当 |
|  |  |  |

別添様式－７

設備異常発見報告書

第　　　　　　　　　号

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 情報ボックス名等 | 一般国道　　　　　号 |
| 場　　　所 | ○○市○○区○○丁目　　番地付近 |
| 距　離　標 | ＫＰ　　　　　　　　～ＫＰ　　　　　　　（上り・下り・横断） |
| 設備異常の種別 | 情報ボックス本体　・　収容物件（企業名　　　　　　　） |
| 発　見　者 | （企業名）（所属部課名）（氏名）（連絡先） |
| 設備異常の状況 | （詳細に記述） |
| 状況写真の有無 | 有（保管者　　　　　　　　　　）　・　無 |
| その他資料の有無 | 有（資料名　　　　　　　　　　）　・　無 |
| 問合せ先 | （企業名）（所属部課名）（氏名）（連絡先） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所　長 | 課　長 | 担　当 |
|  |  |  |